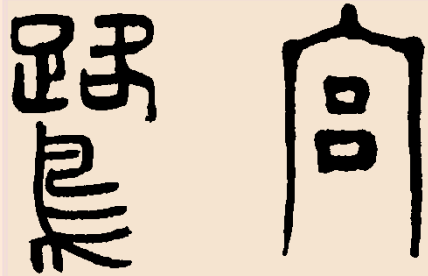


白鷺せせらぎ公園  
ひまわりの小道より



平成 28 年  
(2016 年)  
9/10



ひまわり特集号



編集・発行 鷺宮区民活動センター運営委員会

〒165-0032 中野区鷺宮3丁目22番5号 電話3330-4127

FAX3330-4131

[題字は長谷川昂氏]

E-mail:nakano\_saginomiya@nifty.com

http://www.nakano-saginomiya.gr.jp/

# 東日本大震災地 岩手県宮古市のひまわりの種 鷺宮地区で大きく開花

東日本大震災で被災された岩手県宮古市の皆さんが育てた千七百本のひまわりが昨年根付きました。これは世界から東北へと応援に集まっていた方々に感謝の気持ちを込めて植えたものです。

同市で、ボランティア活動をしている有志で立ち上げた

「ひまわり de つながろうプロジェクト」では、この種を全国の家庭の庭やベランダなどで育ててくれる方々を募集、その種が鷺宮地区にも届きました。そしてこの夏、一般の家庭や町会・自治会、鷺宮小学校・第八中学校、鷺宮高校、保育園などで立派な花をつけました。

## 被災地宮古市と鷺宮をつなぐ 2千粒のひまわりの種が今夏開花！

宮古市のひまわりの種が鷺宮地区にくるきっかけになったのは、東日本被災地で整体などのボランティア活動をしていたメンバー達の話からでした。

鷺宮都営住宅でのハンドマッサージの際に「ひまわり de つながろうプロジェクト」の話が話題となり、関根自治会長が賛同し、さっそく宮古市に応募、2千粒のひまわりの種が届きました。

その種は、鷺宮地区の町会・自治会、学校や一般家庭などに配られました。



白鷺せせらぎ公園のひまわりの大輪 8月7日撮影

## そして、今年の被災地 熊本へ、命のリレー

私たちは宮古市から鷺宮、そして今年4月に被災された熊本へ、ひまわりの種を通じての「命のリレー」をと考えています。



種を食べる蜂鳥

開花、私たちを楽しませてくれると同時に、東日本被災地への励ましの心へとつなげたいと願っています。

また、東京周辺などで、間近に迫っていると思われる、首都直下型地震などの教訓にしたいと思います。



都立鷺宮高校の正門近くで花をつけたひまわり

鷺宮小学校 美化委員の子ども達が種を蒔きました。  
ひまわりの花で北から南へ繋がりが出来る事は素晴らしい事だと思います。ひまわりの黄色い花を見ていると、元気が湧いてきます。  
鷺宮小学校 正門入口

